



日時	8月19日(金)
場所	宮城県石巻市
参加人数	25名(男性17名、女性6名、事務局2名)

## ● 活動内容



今回は、追波湾そばの長面浦に面した尾崎地区で集落の泥出しを行いました。

作業現場にバスで向かう途中、道の一部は、津波や地盤沈下の影響で水没したために、土砂で高さを盛り上げた急造道になっていました。この道は往来時にも緊張を強いられる振動があり、場所によっては雨でスリップしやすい状態でした。橋も一部が崩壊して交通規制がかかっているなど、被災地の日常生活に大きな影響を残している被害の大きさを実感しました。

作業現場では、小雨のち曇り時々晴れと変化する天候にあわせて、雨合羽などを着脱しながらの活動となりました。暑さと天候不順の中での作業でしたが、現場には他のボランティアも参加して、全員が協力しながらの作業となりました。



こうした作業の終了間近に、震度5弱の強い地震が発生しました。日常的に続く余震の揺れの中で暮らす現地の方たちの胸中を思うと、今後も活動を通じて、微力ながらも復興に向けて貢献していきたいと思えます。